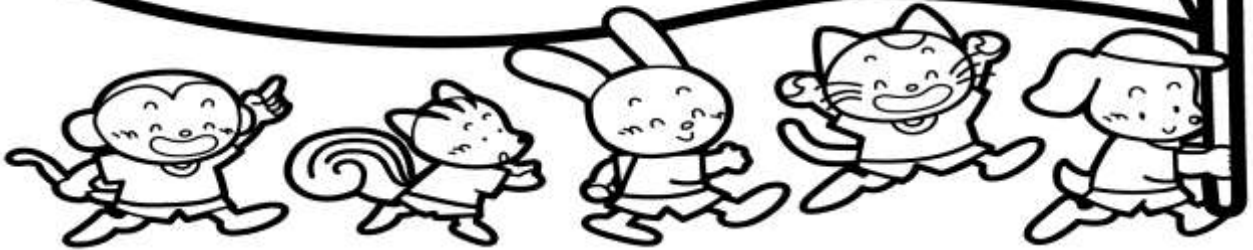


# 緑区子育てサポート通信

第33号 平成30年3月発行／横浜子育てサポートシステム緑区支部



桃の節句、なんとなく心華やぐ3月ですね。みなさま、いかがお過ごしでしょうか？  
穏やかな春の陽射しが冬の冷えた体に心地よく染み入るように、子育てサポートシステムが子育て中のパパ、ママの心強い味方として徐々に地域に浸透し、安心とぬくもりをもたらしていることを何よりも嬉しく思うとともに、これは会員の皆様のご理解、ご協力あってのこととスタッフ一同、心より感謝いたしております。



## H30 年度会員登録更新手続きはもうお済みですか？

会員登録は、一年ごとの更新手続きが必要です。会員の皆さんに郵送された本部事務局からの更新手続きの案内を確認の上、更新期間内【2月10日(土)～3月31日(土)】に手続きをお願い致します。

更新手続きをされないと自動的に“退会扱い”となり4月以降のサポートの利用、提供活動ができなくなり、会員保障保険も適用外となります。

## 更新期間：2月10日(土)～3月31日(土)

更新手続きの方法は、

### ①郵送での手続き

「H30年度 更新登録申込書」に必要事項を記入し、同封の返信用封筒にて本部事務局に郵送する。

※更新期間以降、手続きすることもできますが、4月から利用・活動予定の方はこの期間内にお願ひします。

### ②インターネットでの手続き

横浜子育てサポートシステムのホームページの会員ページで入力手続きをする。手続きの方法は同封の別紙をご覧ください。

※会員ページでの更新手続きは、更新期間H30年2月10日(土)～3月31日(土)のみ行えます。

※会員ページでの更新手続きは、メールアドレスの登録およびパスワードの設定が必要です。

**※H30年2月1日以降に入会した方は、H30年度は自動更新となり、今回は更新の手続きの必要はありません。**

# 横浜子育てサポート緑区支部のイベント報告（29年度後期）

## ○全会員交流会「プラバンでオリジナルチャーム作り」

昨年9月29日（会場：いっぽ）、10月26日（会場：ハーモニーみどり）にお子さんも一緒に和気あいあいとした雰囲気の中、プラバン作りを楽しみました。両日合わせて11名の参加でした。一番人気の図案は新幹線の「はやぶさ」で完成した作品はみんな違ってステキでした。中にはサポートしているお子さんへプレゼントするために参加した提供会員さんもいましたよ！



## ○提供会員交流会「簡単リメイク私の帽子をつくりませんか！」

10月6日にお裁縫のお得意な提供会員の松本さんに、お気に入りの生地で作る帽子を教えてくださいました。

提供・両方会員13名の参加があり、久しぶりにミシンかけした方も素敵な帽子が完成しました。

## ○提供会員予定者研修会 11月9日～11日開催

提供会員・両方会員になるための研修会をいっぽ（緑区支部）で行いました。お子さんを安全にサポートするために必要な内容が盛りだくさんなので、皆さん熱心に受講していました。緑区では新しく7名の提供・両方会員が増えました！今年ももっともっと増えて温かいつながりが出来ることを願っています。



幼児安全法実習の様子



## ○提供会員フォローアップ研修 「より良い関係づくりのためのコミュニケーション術」2月1日開催

臨床心理士の小菅二三恵先生をお招きし、サポート活動でのコミュニケーションでも役立つ「アサーション」と「CARE」のお話をさせていただきました。提供会員11名、両方会員1名、緑区内の子育てサロンの方も含め14名の参加がありました。「アサーション」とは、自分と他者の人権を侵すことなく、自分の考えや気持ちを率直に相手に伝え、相手の思いを大切に聴くことで成り立つコミュニケーション術です。講座では、日ごろの活動の中で起こりそうな具体的な内容を3～4名の5グループに分かれ、ロールプレイを行いました。参加者からは「言葉の掛け方によって実際の印象の違いをそれぞれ感じる事ができてよかった」との感想が

寄せられ、サポートの活動だけでなく親子、夫婦、職場、友人などすべての人間関係でも役立つお話でした。



小菅二三恵先生

## ○職場復帰するママのための入会説明会 2月10日開催

春から仕事復帰を控えた方対象の入会説明会を行いました。これは緑区恒例の説明会で今年で8年目。入会説明を行った後、利用会員の先輩ママをお招きして仕事、家事の両立、子育てサポート利用の体験など話して頂いています(30分)。今回は8組、パパ同伴の方も多く研修室も賑やかになりました。



先輩ママからは、「子どもの成長を共に見守ってくれる人の存在が心強く思えること」「職場復帰するのに不安はあったが、思い切ってスタートしたことで子どもも理解してくれて自ずと道は開けていった」とこれから仕事を始める方たちを励ます言葉がありました。また説明会に参加しているお子さんを見守る提供会員とパパとの触れ合いもあり、預かってくれる提供会員を身近に感じてもらえる良い機会になりました。

### いっぽのひろばで「お試し預かり」行っています！

利用会員Gさんは、昨年9月に「お試し預かり」を利用して、その後も継続して月に1~2回、提供会員NさんにひろばでHちゃんを預かってもらっています。Hちゃんはママが大好きで泣いてしまうこともありますが、Nさんは優しくあやしてくれてスタッフやひろばの利用者さんも温かい目で見守っています。9ヶ月になったHちゃんは、ハイハイやつかまり立ちもできるようになり遊べる時間が増えてきました。今後の成長が楽しみです。



Hちゃんと提供会員Nさん

#### ★お試し預かりを利用した会員さんの声★

##### 【利用会員】

- ・安心してお願い出来て良かった。
- ・もっと早く繋がれば良かった。
- ・1人の時間が出来るのはとてもうれしかった。
- ・また子育てをがんばれそう。
- ・昔より預けることに罪悪感なく気軽に利用できるようになった。1人目の子育ての時「育児を自分でしなければ」と肩に力が入っていた自分にもっとリフレッシュさせてあげたかった。



##### 【提供会員】

- ・2時間あっという間だった。
- ・いろいろな遊びに興味を持ってくれて一緒に楽しめた。また預かる機会があるといいなと思った。

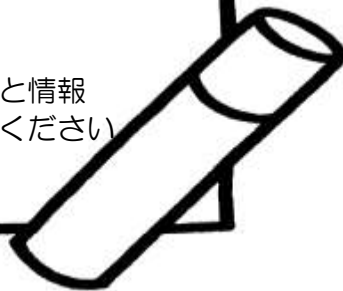
**まだサポートシステムを利用したことのない利用会員さん！**  
**ひろばでの「お試し預かり」を利用してみませんか？**  
**利用したい日の1週間前までに緑区支部(TEL:982-3521)**  
**までお申し込みください。**



## 緑区支部より



- ★ 3月の援助活動報告書の提出は、年度末集計のため 4月10日 までをお願いします。
- ★ 卒園・卒業・入園・入学を機にサポートの内容が変わる方は、提供会員さんとよく話し合い、確認のために改めて事前打合せ票をお渡しください。  
また食事代などの実費もご検討ください。事務局にもご一報ください。
- ★ 求職中の雇用保険の受給資格者等が、求人者と面接したり、教育訓練を受講したりするために、保育等サービスを利用した場合、そのサービス利用のために負担した費用の一部が支給される「求職活動関係役務利用費」という制度があります。  
横浜市育てサポートシステムも保育サービス等に含まれる場合があります。  
詳細はお近くのハローワークにお尋ねください。
- ★ サポート活動中に「危なかった!」と思ったことはありませんか?  
そんなことがあった時は、お互い安全な活動を行うために会員のみなさんと情報共有し注意していきたいと思います。報告書提出の際に事務局にお知らせください



### 提供・両方会員のみなさまへ

29年度より、全国のファミリーサポートセンターで活動する提供・両方会員の緊急救命講習が必須化されたため、現在登録いただいている提供・両方会員のみなさまも「心肺蘇生法とAED講習」の受講をお願いします。

※緊急救命講習を受講しないと活動できないということではありませんが、既に活動中の方は早めの受講をお願いします。

緑区支部でも「心肺蘇生法とAED講習」の開催を予定しています。詳細が決まり次第お知らせします。



【編集発行】 横浜子育てサポートシステム緑区支部（特定非営利活動法人 グリーンママ）

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町 817-8 緑区地域子育て支援拠点いっぽ内

TEL : 982-3521 E-mail [kosapo@midori-ippo.com](mailto:kosapo@midori-ippo.com)